

## 令和2年度 学生FD CHAmmiT 学部提案書に基づく改善報告書

日本大学では、FD活動に学生の声を反映させながら教育力の向上を目指すべく、平成25年度より、16学部87学科、短期大学部4学科、通信教育部を対象に学生・教員・職員が一堂に会して学生FDや本学の教育について理解を深め、気軽な雰囲気の中で語り合う「日本大学 学生FD CHAmmiT (ちゃみっと)」を開催しております。全学規模のイベントとなっており、例年、各学部等から200名以上の参加者を得て開催しております。

令和2年度においては、コロナ禍の影響により、オンライン (Zoom) 開催となりました。新型コロナウイルスの影響でオンライン授業が主流になった現在の大学教育について、オンライン授業のメリット・デメリットやオンライン授業のミライのカタチを考え、学生・教員・職員の三者の意見をまとめたプロダクトを作成しました。また、各学部でこれからのオンライン授業を「どのようなことに生かせるのか？」や対面授業が可能になった時に「どこまでオンライン授業を扱っていくのか？」などの意見を「学部提案書」にまとめました。

この作成された「学部提案書」に基づいて、各学部において、学生からの「改善点について」、「今後の要望について」の意見を学生・教員・職員の三者で協議した上で「改善報告書」(次頁)を作成し、学修環境の改善を進めております。

今後も薬学部では、教育の質や改善について検討を重ね、より良い教育環境づくりに努めていきます。

日本大学FD推進センター  
日本大学薬学部FD委員会

# 令和2年度 学生FD CHAmmit 学部提案書に基づく改善報告書

## 【薬学部】

### ①学生との協議の場について

実施日	実施内容
令和3年5月31日	CHAmmit参加者（教職員含む）及び学生スタッフ、薬学部FD委員会委員長、委員及び幹事の計8名がZoomを使用して、学部提案書について35分程度、実現に向けて意見を共有した。

### ②改善点について

項目	実施済	検討中	実施不可	実施内容
・オンライン授業がライブ配信で実施できない場合は、すぐにオンデマンドに切り替えて欲しい。	○			全てのオンライン授業は録画してオンデマンドとして視聴することが可能となっている。
・実技以外はオンライン授業でいいのでは。全てオンラインだと実技は身に付かないと思う。	○			本学部においては実習などの実技科目は大変貴重であるため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に鑑み、必要最小限の実技科目を対面で実施している。
・通信環境のトラブルが多い。	○			通信トラブル対策として、各学年の授業開始時間を変更し学部サーバーへのアクセス集中を防いでいる。また、学生各自の通信環境整備のための補助金を交付した。多発したパソコントラブルの対応手順やオンライン授業に参加する手順を、LMS上で紹介している。
・通信環境トラブルへの対応を学期初めに公表して欲しい。	○			多発したパソコントラブルの対応手順やオンライン授業に参加する手順を、LMS上で紹介している。
・学生の出席率などが教員との信頼に繋がるので改善して欲しい。	○			LMS上で各講義に小テストを設定し、その解答状況から出席を確認している。受講時に通信トラブルが発生した際は、その旨を担当教員にメールなどで知らせるよう学生に周知している。

### ③今後の要望について

項目	実施済	検討中	実施不可	実施内容
・学生間の交流の場を設けて欲しい。	○			サークル活動についてはオンライン上では自由に活動を認めている。また、令和3年度新入生については学生アドバイザー（教員）が担当する10名程度の学生とオンラインによるミーティング（交流）の場を設けた。
・質問等をもっと気軽にできるようにして欲しい。	○			オンラインライブ授業の場合はその都度質問を受け付けている。さらにメールなどでも質問を受け付けている。オンデマンド授業の場合も同様である。
・少人数での授業などで、生徒間で話す時間のある授業を増やして欲しい。（一部カメラをオンにするなど）	○			問題解決型学習の一部では、Zoomのブレイクアウト機能を用いて学生間でスモールグループディスカッションを試みている。
・対面授業を録画して気軽に復習できるようにして欲しい。	○			全てのオンライン授業は録画してオンデマンドとして視聴することが可能となっている。今後、講義室にて対面授業が実施された場合、授業録画システムにて録画することが可能である。

### ④改善や要望を受けて、薬学部から学生へのメッセージ

<p>学生との協議の場で学部提案書の意見以外に「オンライン授業における教員側の通信環境トラブルやスキルについて」等の課題が挙げだったので、今後も教員の技術向上も含め授業改善に向けて、FD委員会を中心に対応して行きたいと思えます。</p> <p>また、教員と学生の信頼関係をさらに構築できるよう、今後も学生の意見を聴取する機会を提供したいと考えています。</p>
--